

営業収益…カードショッピングの取扱高増加やリボ残高の積み上げ、住関連ローン残高の積み上げ、堅調なペイメント事業などが収益を押し上げ、743億円(前期比3.4%増)。
 営業費用…トップラインの増加に対応した費用の増加や貸倒引当金繰入額の増加などにより、683億円(同5.4%増)。 ※
 営業利益…60億円(同14.6%減)。 経常利益…61億円(同20.0%減)。 親会社株主に帰属する当期純利益…71億円(同0.7%減)。
 ※ 第4四半期に利息返還損失引当金を30億円積み増したことなどにより、業績予想と実績の差異が発生。平成30年5月11日公表の「平成30年3月期 連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照。

1. 要約損益計算書

(単位:億円)		FY2016			FY2017			FY2017業績予想*		FY2018
		1	2	前期比	通期	予想比	業績予想	通期	予想比	業績予想
営業収益	1	718	743	3.4%	730	101.8%	765			
営業費用	2	648	683	5.4%						
販売費及び一般管理費	3	621	655	5.4%						
人件費・物件費等	4	502	503	0.2%						
クレジットコスト	5	118	151	27.6%						
貸倒引当金繰入額	6	87	121	38.4%						
利息返還損失引当金繰入額	7	31	30	-3.2%						
金融費用	8	26	27	4.6%						
営業利益	9	70	60	-14.6%	105	57.5%	118			
経常利益	10	76	61	-20.0%	105	58.3%	118			
親会社株主に帰属する当期純利益	11	71	71	-0.7%	100	71.3%	100			

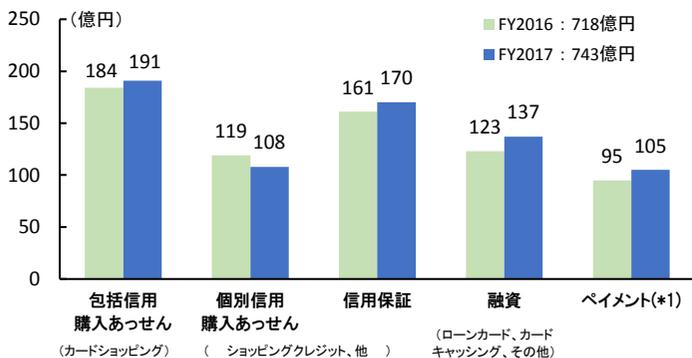
*2017年5月10日公表

グループの融合により革新的金融サービスを提供し、リーナなオペレーションと卓越した生産性・効率性を実現する

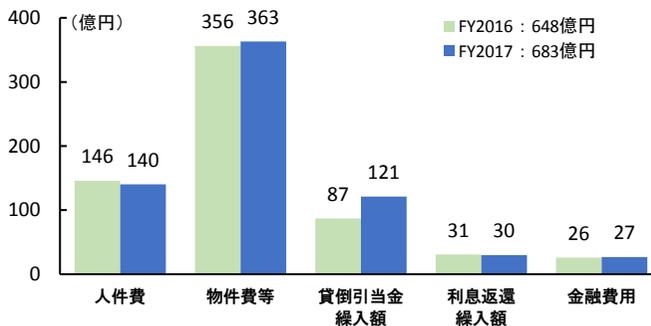
- 【ショッピングクレジット】
- ・同じ新生銀行グループの昭和リースとベンダーリース事業を展開、個人向けオートリース取り扱い開始。
- 【カード】
- ・特別なアプラスカード会員様へのサービスプログラム「アプラスサンクスプログラム」提供開始。
 - ・アプラスカード会員様向けスマートフォン用無料公式アプリ「アプラスカードアプリ」提供開始。
 - ・不動産賃貸業界で初、「Tポイント」搭載「Tカード プラス(レオパレスメンバー)」発行開始、半年で5,000人突破。
- 【ローン(ハウジング含む)】
- ・アルヒ全国店舗で、中古住宅の買取り&リフォーム資金を融資する「ARUHI 買取り再販ローン」取り扱い開始。
- 【ペイメント】
- ・中国人向けモバイル決済サービス「WeChat Pay」国内利用店舗を996社、7,973店まで拡大(平成30年3月31日現在)。
 - ・「海外プリペイドカード GAICA(ガイカ)」を非接触IC決済サービスVisaのタッチ決済対応へ。国内のVisa 加盟店での利用も可能に。

2. 部門別営業収益

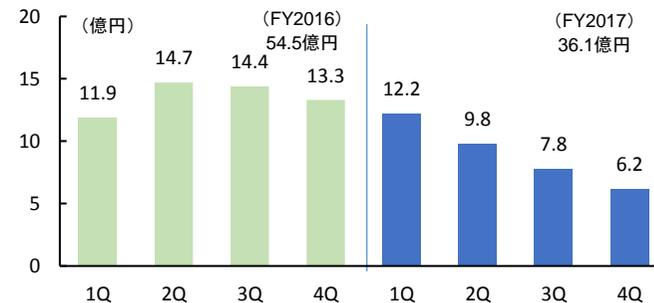
※グラフには金融・その他収益を含まない



3. 営業費用内訳

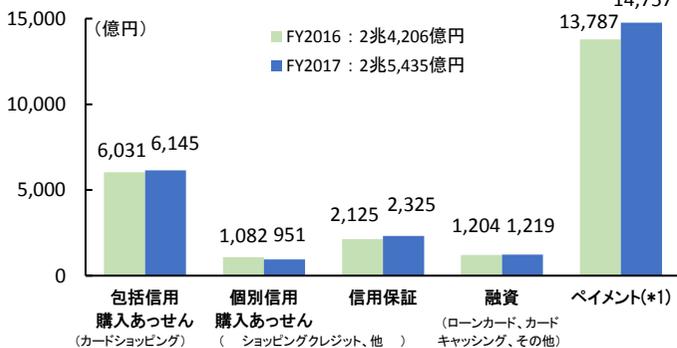


4. 利息返還実績四半期推移



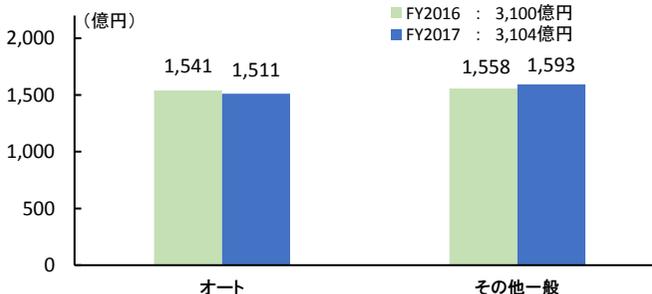
5. 部門別取扱高

※グラフにはリース・その他取扱高を含まない

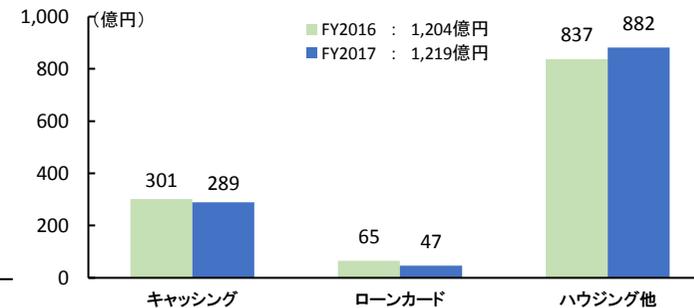


6. ショッピングクレジット取扱高内訳

※「個別信用購入あつせん」と「信用保証」の一部



7. 融資取扱高内訳



(*1) ペイメント…集金代行(コンビニ、口振)、家賃保証、プリペイドカード、WeChat Pay など